令和5年度

中田小学校 学校説明会

令和5年　6月

説明会の内容

１　学校教育目標・教育活動について

２　学校の取り組みについて

◆各指導部の取り組みについて

・学力向上　・豊かな心の育成

・健やかな体の育成　・情報活用能力育成

◆重点研究について

◆地域学校協働本部の取組について

１．　学校経営方針

学校教育目標・
教育活動について

学校教育目標

「さわやか笑顔　中田っ子」

～思い合い ひびき合い 共に生きる力を育てます～

- 自分らしさを出し合って、共に考え自ら高める子どもを育てます。（知）
- 自分に自信をもち、互いに認め合い、支え合う子どもを育てます。（徳）
- 心身を鍛え、自分や人の命、体を大切にする子どもを育てます。（体）
- 地域のひと・こと・ものとのかかわりを大切にし、地域を愛する子どもを育てます。（公）
- 多様性を尊重し、国際社会を実現しようとする子どもを育てます。（開）

中期取組目標

○【授業で勝負】

　教員それぞれのキャリアステージで授業力向上をめざし、「わかる楽しい授業設計」に努めます。子どもの「学びに向かう力」を育て、目標に向かって最後までやり遂げる態度を養います。

○【どの子にも心の居場所がある学級・学校に】

　自分に自信をもち、互いに認め合い支え合う思いやりの気持ちを育てます。

○【あいさつを地域に広げよう】

　自らの安全・健康を保持、増進する態度を育て、安心・安全な地域づくりへ参画する姿勢を育てます。

○様々な情報を活用・選択する力を身につけ、目的に応じて効果的に伝える力を育てます。

児童向けの目標

- 「～したい」をみつけよう
- しっかりかんがえ
  じぶんからとりくもう
- おもいやり　たすけあい
- あいさつと　ありがとう

令和５年度の教育活動について

〇新型コロナウイルス感染症への対応

　５月８日から感染症法上の位置付けが５類感染症へ移行されたので、それに対応する教育活動や、指導等を行っています。

- 行事について…感染再拡大防止に努めながら、行事のねらいを精査し、実施について検討しています。

令和５年度の教育活動について

＜運動会について＞

　今年度は、10月１４日（土）に団体競技・演技を内容を精選し午前中に実施する予定です。個人競技（徒競走）は別の日に開催する予定です。

　詳細については検討中ですが、実施方法等は夏休み前にはお知らせいたします。

令和５年度の教育活動について

＜宿泊行事・遠足について＞

　５年生は三浦YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジでの体験学習を実施予定です。

　4年生の愛川体験学習、6年生の日光修学旅行については、昨年度とほぼ同じプランで行ってまいりました。

個別支援級の宿泊体験学習も実施予定です。

　1～3年生の遠足については、貸し切りバスや公共交通機関を使いながら実施する予定です。

あゆみについて

本年度よりあゆみの形式を変更いたします。

・子どもたちの成長を１年間通してみていく観点から、
前期のあゆみ　→　前期の評価
後期のあゆみ　→　後期の評価と一年間の成長の様子を文章記載
のように変更いたします。

・具体的なお子さんの様子については、個人面談等でも詳しくお伝えしていきます。

・あゆみの詳しい説明につきましては、９月にお手紙を配付いたします。

２．学校の取り組みについて

◆各指導部の取り組みについて

・学力向上　・豊かな心の育成
・健やかな体の育成　・情報活用能力育成

◆地域学校協働本部の取組について

◆重点研究について

◆学校のデジタル化推進について

学力向上　～授業改善・学習評価～

「授業で勝負！」

～自ら課題を見つけ、解決に向け主体的に行動できる授業実践～

・「わかる楽しい授業設計」を進めながら、児童が自ら課題を見つけ、解決したいと思えるような授業づくりをし、主体的に取り組む力を育成します。
・重点研究のテーマを「特別活動」を中心に設定し、自分の考えや気持ちを伝え合い、分かり合うためのコミュニケーション力や、他の人の考えや気持ちを想像したり、共感的に理解したりする力を育成します。
・主体的・対話的で深い学びに向かうための指導と評価のあり方を設定し、教師側の授業改善と児童の学びの改善を行い、適切にみとることで、児童の学びに向かう力を育成します。

重点研究
横浜市学力・学習状況調査の分析

授業改善 → 学習評価

豊かな心の育成　～児童指導・人権教育～

どの子にも心の居場所がある学級・学校に

◆いじめを許さず、自分も他の人も大切にできる心を育みます◆

教育活動全体を通じた道徳教育と人権教育を推進していきます。人権月間を核とした学年、学級の人権教育に取り組んでいきます。

「自分づくりパスポート」を活用し、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりして、子ども自身の変容や成長を自己評価できるようにします。

全職員が「中田小学校いじめ防止基本方針」に基づいて組織的に取り組んでいきます。いじめの未然防止や早期発見の手立てとして、日常の学級経営を充実させることに加え、「横浜プログラム」を年2回実施します。「横浜プログラム」では、年2回子どもたちにアンケートを取り、教員がクラスの実態を把握し、状況に応じた授業を行うことで、自己肯定感を高めたり、仲間意識を育てたりします。また、「いじめ早期発見のための生活アンケート」を年2回実施します。早期に児童生徒のSOSを引き出し、それを確実に受け止め一人ひとりに寄り添った教育相談を実施します。

健やかな体の育成　～保健教育・体力の向上～

健康で安全に過ごし、体力の向上を図る学校に

◆児童一人ひとりが健康を考え、元気に運動する健やかな体の育成をめざします◆

家庭と連携し、規則正しい生活を送ろうとする姿勢を養うとともに、食育や保健教育を実施していきます。

定期的に運動に関わる活動を取り入れて、楽しく体を動かす機会を設定していきます。

学校保健委員会　【食育】【清潔】【運動】3か年計画。
今年度は【運動】をテーマに扱います。
体力の向上　　【ボッチャ体験】【なわとび大会】【中休みの活動】

情報活用能力育成　～ICT～

様々な情報を活用・選択する力を身につけ、
目的に応じて効果的に伝える力を育てます。

ロイロノートスクールやGoogle Classroomの授業での活用をさらに促します。教職員間で事例提供し、各教科での具体的な取り組みを蓄積していくことで、学校全体の指導力向上を図ることにより、子どもの情報活用、選択、発信能力を育成します。また、校務のデジタル化を進めることで働き方改革を推進し、子どもに関わる時間の充実を図ります。

ロイロノートスクール、Google classroom、iPadの活用促進

令和５年度
学校のデジタル化推進について

○お便り等のデジタル化について

すでに取り組んでいる通り学年便りなど、お便りを一部デジタル配信していきます。ペーパーレスでコスト削減、配付漏れ防止や確実にご家庭に届けられるなどのメリットがあります。

○HPの充実、活用について

授業等でのデジタル活用の様子などをHPを通してお知らせします。

○校務のデジタル化について

これまでの校務におけるデジタル化を更に加速していきます。会議資料などのデジタル化により、コストや作成時間を削減していきます。

コスト削減して予算配分の適正化

子どもに向き合う時間を増やします

地域学校協働本部の取組について

学校支援ボランティア

学習支援活動

〇家庭科支援・・・裁縫・調理
〇生活科支援・・・昔遊び、栽培活動、まちたんけん
〇社会科支援・・・米づくり支援、地域巡り

おはなしこんぺいとう

郷土学習
・中田囃子鑑賞
・中田音頭

いきいきキッズ

学校周辺環境整備

花壇・栽培活動

校庭除草・落ち葉拾い

学援隊

飼育ボランティア

重点研究について

昨年度の学校評価の児童、保護者の結果を基に教職員で今年度の研究について話し合いました。その結果、

「子ども同士が今まで以上にコミュニケーションをとれる場を意図的につくる」

⇩

「どの児童も安心して学校生活を送り、自分の意見を言いやすい環境を作っていく」

⇩

「主体的に活動に取り組む」

を目指して、今年度は「特別活動」を重点的に研究を進めていくことにしました。

コロナ禍でたくさんの活動が制限されていた生活だったので、子どもが自分たちで考え、十分に楽しめる活動を行うのは難しいところがありました。活動の幅が広がってきている今だからこそ、集団活動の楽しさを子ども達が味わえるように、特別活動の中の「学級活動」について主に研究を深めていきます。

＜めざす姿＞

「様々な事象を自分事としてとらえ、自分で選択し行動する子」

活動の計画や進め方、取り組み方など、子どもたち自身が企画・運営できるようにしていく。

＜研究方法＞

・講師を招き講演会を開き、もう一度特別活動の基礎から学びます。

・全学級教員向けに公開授業を行います。様々な活動を見ることで活動の幅を広げます。
　公開授業を重ね、めざす姿に向けて適切な支援方法について考えていきます。

今後とも本校の教育活動に、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。